

行く前に知っておきたい

山と鉾 何が違うの？

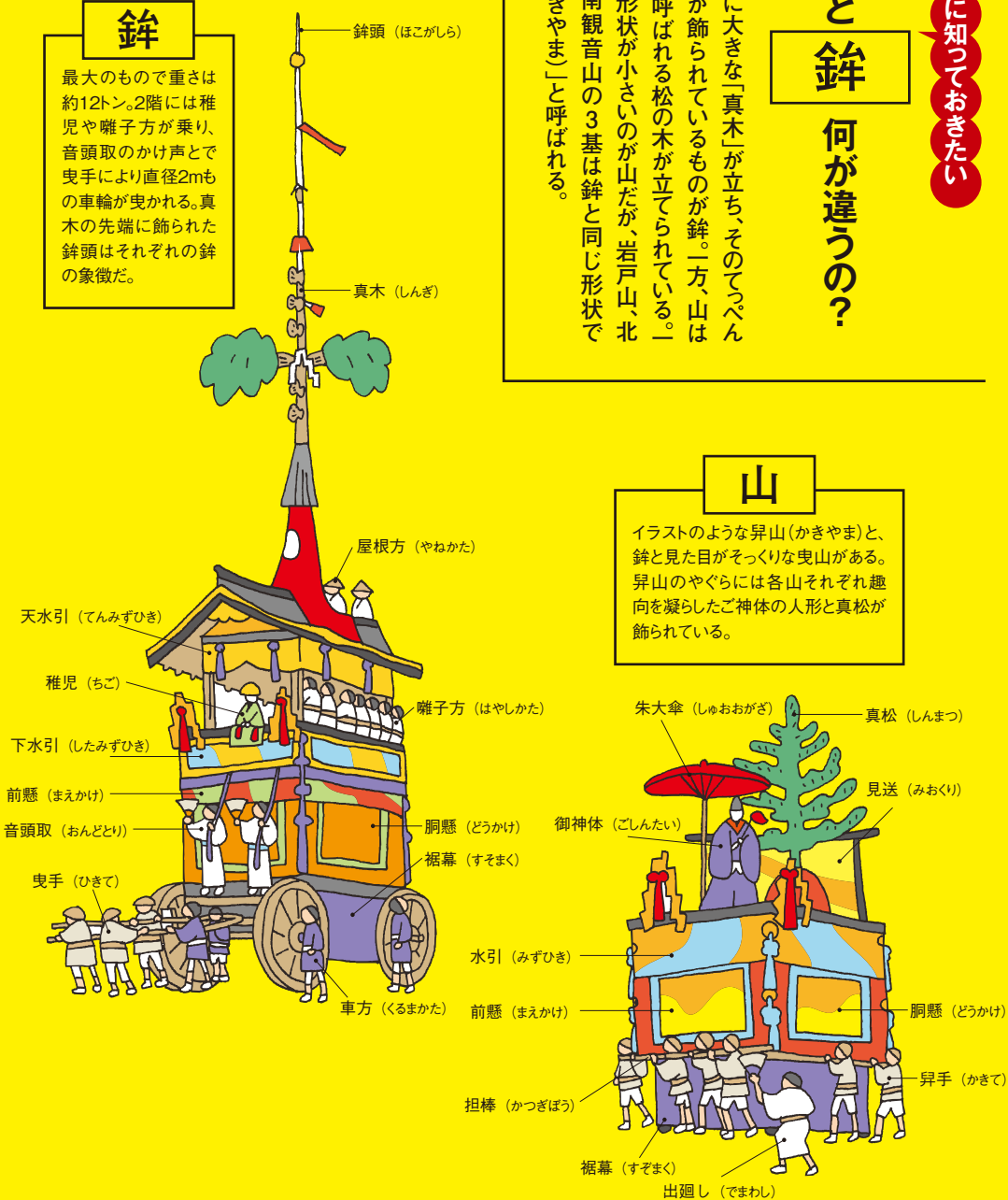
屋根の上に大きな「真木」が立ち、そのてっぺんに「鉾頭」が飾られているものが鉾。方、山は「真松」と呼ばれる松の木が立てられている。一般的には形状が小さいのが山だが、岩戸山、北観音山、南観音山の3基は鉾と同じ形状で「曳山（ひきやま）」と呼ばれる。

山

イラストのような昇山（かきやま）と、鉾と見た目がそっくりな曳山がある。昇山のやぐらには各山それぞれ趣向を凝らしたご神体の人形と真松が飾られている。

鉾

最大のもので重さは約12トン。2階には稚児や囃子方が乗り、音頭取のかけ声とて曳手により直径2mもの車輪が曳かれる。真木の先端に飾られた鉾頭はそれぞれの鉾の象徴だ。



祇園囃子が聞こえてきたら 京都の夏もいよいよ本番！

は、33基の山鉾が、前祭、後祭の2回に分けて氏子町を巡る。京の町人たちが財力を注ぎ、伝統工芸の粋を尽くして装飾を施した山鉾は、「基」がまさに「動く芸術品」。その巨体が90度回転する辻廻しは最大の見どころだ。提灯が灯る宵山、宵々山も風情たっぷり！

壮麗でたおやかな山鉾行事は2009年ユネスコ無形文化遺産に通り響く祇園囃子のごんちきちんの鉦の音。装束姿の氏子たちに曳かれ、優美な山鉾がゆくりと行き過ぎる。八坂神社の祭礼、祇園祭は、疫病退散を祈願した御霊会（ごりようえ）が原形とされ、平安時代以来1100年余にわたり受け継がれてきた京の夏の風物詩。7月1日の吉付入から31日の疫神社夏越祭まで1カ月間、八坂神社と市内中心部で20もの神事や行事が続く。日本三大祭りの一つだ。ハイライトの山鉾巡行で

祇園祭の主なスケジュール 7/1^土～31^月 ※雨天決行

昨年の入出: 約55万人
露店: 有 (約300店)
※15・16日のみ (予定)

7/31 ^月	7/24 ^月	7/21 ^金 ～23 ^日	7/17 ^月 ^祝 ～21 ^金	7/17 ^月 ^祝	7/14 ^金 ～16 ^日	7/12 ^水 13 ^木	7/10 ^月 ～14 ^金	7/10 ^月 28 ^金	7/10 ^月	7/2 ^日	7/1 ^土 ～
疫神社夏越祭 10:00 会 疫神社（八坂神社境内） 祭りを締めくくる最後の神事。八坂神社・疫神社の鳥居に設けられた大きな茅輪をくぐり、1年の無病息災を祈願する。 	還幸祭 16:00 会 四条御旅所、八坂神社 17日の神幸祭で四条御旅所にとどまっていた3基の神輿が、御旅所を出て氏子町内をまわり八坂神社へ帰る神輿渡御。 	後祭 山鉾巡行 9:30 会 烏丸御池、河原町御池、四条河原町、四条烏丸 後祭の山鉾巡行は先祭と逆回り、烏丸御池が出发点。 花傘巡行 10:00 頃 見学可 会 八坂神社、京都市役所前、八坂神社 傘鉾、馬長稚児、児武者、子供神輿、花車など華やかな行列が、四条通や河原町通を巡行する。	後祭 宵山 タ刻 会 各山鉾町 四條通等の歩行者天国は実施されず、露店の出店もない予定。 後祭 山鉾建て 山鉾により異なる 見学可 2014年から復活した後祭、10基の山鉾が組み立てが行われる。	神幸祭 18:00 頃 会 八坂神社、四條御旅所 3基の神輿が八坂神社から氏子町内を巡行して、四條御旅所にとどまる神輿渡御。 	前祭 山鉾巡行 9:00 会 四條烏丸、四條河原町、河原町御池、新町御池 祭りのハイライト。前祭では先頭を行く長刀鉾を筆頭に23基の山鉾が、後祭では10基の山鉾が都大路を巡行する。10トン程もある鉾を90度方向転換する辻廻しは最大の見どころだ。 	前祭 宵山 タ刻 会 各山鉾町 山鉾の駒形提灯に灯が灯もり、祇園囃子が賑やかに奏でられる。各町会所で様をはじめ、縁起物の販売は宵山期間中のみ。四條通・烏丸通の歩行者天国は15・16日のみの予定。	前祭 山鉾曳き初め 各山鉾により異なる 見学可 山鉾巡行の本番にむけての試し曳き。一般の人でも曳くことができる。	神輿洗式 20:00 頃 会 四條大橋 八坂神社の3基の神輿のうち、中御座・神輿を鴨川の水で清める神事。神幸祭の前と還幸祭の後にけられる。 	お迎提灯 16:30～21:00 見学可 会 八坂神社、京都市役所 神輿洗式を終えた神輿を迎えるための神事。児武者などの行列が八坂神社から京都市役所まで巡行する。	吉符入り 山鉾により異なる 会 各山鉾町 各山鉾町で関係者が集まり、祭りの無事を祈願し、打ち合わせが行われる。	くじ取り式 10:00 会 京都市役所 山鉾巡行の順番を決めるため、各山鉾の代表者が集い、京都市長立ち会ひのもとくじを引く。